

遠い山なみの光



2025年9月9日

センター北イオンシネマ

参加4名

長崎を舞台に執筆した小説デビュー作を映画したヒューマン

ミステリー、日本、イギリス、ポーランドの三ヵ国合作。

1980年代イギリス、日本人の母とイギリスの父の間に生まれ、
ロンドンで暮すニキは、大学を中退して作家を目指している。

執筆のため実父、姉が亡くなって以来、疎遠になっていた実家を
訪れる。そこで夫と長女を失くした母が、思い出の詰まった家に
一人で暮らしていた。長崎で原爆を経験した母は戦後イギリスに
渡ったが、母の過去について聞いたことがない。母と数日間を
一緒に過ごすなかで近頃よく見るという夢の内容を語り始める。
それは母が1950年代長崎で知り出会った謎多き女性とその幼い
娘の夢だった。